

令和5年度 第1回 藤沢市介護保険運営協議会

日 時 : 2023年(令和5年)6月28日(水)

午後2時00分から午後4時00分まで

会 場 : 藤沢市役所 本庁舎5階 5-1・5-2会議室

開催形式: 対面会議

1 開 会

・事務局

定刻となりましたので、ただいまから「令和5年度 第1回 藤沢市介護保険運営協議会」を開催させていただきます。

この会議は、会議録を作成し、公開することとなっておりますので、会議の内容を録音させていただきます。

また、本日、横倉委員におかれましては、ご都合により欠席とご連絡をいただいております。

ここで、藤沢市歯科医師会及び藤沢市社会福祉協議会から選出いただきました委員について変更がございましたので、ご報告いたします。藤沢市歯科医師会より榎本委員、藤沢市社会福祉協議会より平井委員をご選出いただきました。よろしく願いいたします。

続きまして、本日初めて顔を合わせる方もいらっしゃると思いますので、皆様から自己紹介をお願いいたします。清水委員から名簿順にお願いします。

(清水委員から名簿順に各委員自己紹介)

ありがとうございました。

次に、少しお時間を頂戴いたしまして、今年度の事務局職員を紹介させていただきます。お時間の関係上、福祉部長及び各課の課長のみご紹介させていただきます。

～福祉部長、各課の課長等紹介～

また、オブザーバーといたしまして、本市の次期高齢者保健福

祉計画、介護保険事業計画の策定に関するコンサルタント業務を担う、Next-i株式会社の中西様がZoomより同席しておりますので、ご了承願います。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。初めに、佐藤福祉部長からご挨拶をさせていただきます。

2 福祉部長挨拶

・佐藤福祉部長

改めまして皆さん、こんにちは。本日は誠にありがとうございます。

本協議会は、介護保険事業の運営や施策に関し、皆様から幅広いご意見をいただきながら、多角的な視点から審議を行う場と位置付けられています。

現在第8期介護保険事業計画、いきいき長寿プランふじさわ2023を令和3年度から5年度までの計画施策として策定し、様々な事業展開を図っておりますが、今年度は、令和6年度からの第9期介護保険事業計画や高齢者施策の策定に向け、昨年度実施したアンケート調査の結果等を踏まえて、第9期介護保険事業計画における施設整備の方向性などにつきまして、本日の議題としております。

先月には「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」が公布され、その中には介護保険法の一部改正も含まれております。

国の動向なども注視しながら、本市の計画策定を進めていく必要があります。ぜひ皆様から活発なご意見、ご提案を賜りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

・事務局

佐藤部長、ありがとうございました。

3 副会長の選出

・事務局

続きまして、副会長の選出に移ります。副会長の後任につきましては、木原会長からご指名いただくことでよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、木原会長、お願いいたします。

・木原会長

これまで、藤沢市歯科医師会から推薦の委員に副会長をお願いしておりましたので、後任にあたります榎本委員を副会長に推薦したいと思っております。

- ・事務局 副会長に榎本委員の推薦がございました。委員の皆様、よろしいでしょうか。
 (異議なし)
 ありがとうございます。副会長は榎本委員に決定いたしました。榎本委員、よろしく願いいたします。

それでは、ここからの進行につきましては、木原会長にお願いしたいと思います。

なお、ご発言される委員の方は、挙手をしていただき、木原会長からご指名がありましたら、ご発言をお願いいたします。

4 議 題

(1) 地域包括支援センター活動報告

- ・事務局 【資料1】に基づき説明・事前質問に回答
- ・木原会長 事務局からの説明及び回答が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたら、お願いします。
- ・板原委員 以前、藤沢東部いきいきサポートセンターの職員数が4人で負担が大きかったのですが、今回1人定着され、ベテランの4人の方にも長く続けてもらっており、本当に助かっています。

(2) 藤沢市介護保険事業の実施状況

- ・事務局 【資料2】に基づき説明・事前質問に回答
- ・木原会長 事務局からの説明及び回答が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたら、お願いします。
- ・鈴木委員 コロナの影響により、在宅系サービスが強化されたという傾向があります。
- ・板原委員 今後、例えばおひとりで認知症になられたら、サービスの限度額の中では厳しい世の中になっていくという研修も受けておりますが、いかがでしょうか。
- ・事務局 ご指摘のとおり、介護保険サービスの中では限度がありますが、その方が一番必要とするサービスについて、ケアマネジャーの方中心に、ご配慮いただいています。
 介護が必要と感じたら、まず地域包括支援センターや我々にご相談いただいて、早く状態を確認し、介護度を決め、ケアマネジャーを選んでいただいて、プランを立てるといった一連の流れの中で、これからも滞りなく必要な介護保険サービスを提供できるよう、努めてまいります。
- ・中村委員 私はケアマネジャーをしておりますので、実際にサービスが足

りず、自費をお支払いいただいている方も見ております。

その方に本当にそのサービスが必要なのかを見極めてから、区分変更の申請を出しますが、ご家族やご本人から、必要以上にサービスを受けたいというお声は実際にあります。

また、区分変更や申請を早くしたくても、主治医の先生方の意見書がなかなか出ない状況があります。そこはやはり、行政からも、もう少し強く働きかけていただきたいと思います。

(3) 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの業務委託可能な委託介護支援事業所の承認

- ・事務局 【資料3】に基づき説明（事前質問なし）
- ・木原会長 事務局の説明が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。
(質問・意見なし)

(4) 地域密着型サービス事業者等の指定等状況

- ・事務局 【資料4】に基づき説明（事前質問なし）
- ・木原会長 事務局の説明が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。
(質問・意見なし)

(5) 令和5年度地域密着型サービス事業所の整備・運営事業者の募集

- ・事務局 【資料5】に基づき説明・事前質問に回答
- ・木原会長 事務局の説明及び回答が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。
(質問・意見なし)

(6) 第1回藤沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会の報告等

- ・事務局 【資料6ーア】【資料6ーイ】に基づき説明・事前質問に回答
- ・木原会長 事務局の説明及び回答が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。
- ・清水委員 外国人介護職員についてはどのような実態を把握されているか、分かる範囲で教えてください。
- ・事務局 現在、特養をはじめ施設・入所系では、ベトナム、フィリピン等から外国人介護人材が入ってきている状況です。定着していただけるよう、支援等を進めています。今後は、働いていただける施設やサービスの種類を増やしていくことも検討しております。
- ・川島委員 介護福祉士が多くなっていると書かれていますが、質を高める

のであればやはり事業所の数を検討していただかないと、いくら育てても新しい施設に流れてしまって、また一からやり直して、フロア全体が悪い雰囲気になってしまい、連鎖反応で離職してしまいます。

人件費に関しても、対策をどうにかしていただきたいと思えます。

- ・菅原委員 訪問介護の実態というところで、専門技能を要しない部分というのは、市ではどのように考えていらっしゃいますか。
- ・事務局 例えば買い物や掃除に、必ずしも専門技能は必要ないという風に考えております。
- ・菅原委員 要介護者に対して掃除や買い物をすることに、専門的な知識がいらないとすると、今までやってきたヘルパーさんたちが傷つくと思えます。表現の仕方を考えていただけるとありがたいと思えます。
- ・鈴木委員 一部補足で申し上げますと、介護福祉士の資格の取得について、介護保険法上は、介護福祉士の比率が高い方が、サービス提供体制強化加算が算定できると定められています。
加算という形で、介護福祉士の方を安定的に確保、質のいいサービスを提供できるだろうという仮定の下に構築されていると思えます。
- ・事務局 先ほどご指摘いただいたような生活上の介護も立派なホームヘルプに該当しますので、私どもの説明の仕方について、大変申し訳ございませんでした。また、介護人材の部分についても、非常に悩ましい問題であるということは十分承知しております。
一方で、いわゆる施設入所を待っておられる方が多数いるという事実もありますので、介護人材を確保できる方策につきまして、今後も色々と意見交換をさせていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。
- ・木原会長 今後も貴重なご意見をいただきたいと思えます。
- ・事務局 【資料6-U】に基づき説明（事前質問なし）
- ・木原会長 事務局の説明が終わりました。他にご質問・ご意見などがありましたらお願いいたします。
- ・菅原委員 先ほどの調査結果で、ほとんどの方が自宅で最期を迎えたいという結果も出ているわけですから、在宅での方向性をしっかりと進めることをお考えいただくことにはならないでしょうか。
- ・事務局 こちらは、市の案としてお示しさせていただいております。
計画策定委員会の中でも、委員のご意見等を聞いていただきたいとの話がありましたので、現時点では予定ですが、施設向けの

アンケート調査を実施することも検討しております。また、施設長会でもご意見を伺ってまいります。

・菅原委員

これからは新たに作るのではなく、市民の方が望んでいる、最期までご自宅でというところに特化していけたら良いと思います。

・木原会長

ご意見ありがとうございます。ここでご発言がしづらい方は、アンケートもありますので、そこで、色々のご意見いただけたらと思います。

・鈴木委員

介護保険の枠組みの中で経営するとなると、看護職員の配置が充実している老健施設が転換するというのが、ある意味合理的なのかなと思います。

・木原会長

ご意見ありがとうございます。

以上で、本日の議題は全て終了いたしました。

5 閉 会

・事務局

本日は、お忙しい中、長時間にわたりご審議等いただきまして、ありがとうございました。

以上を持ちまして本日の協議会を終わらせていただきます。

以 上